

令和6年度第1回 番組審議会議事録

令和6年5月15日

玉島テレビ放送株式会社

1. 開催年月日 令和6年5月10日(金)
19時～20時30分
2. 開催場所 玉島テレビ放送株式会社役員室

3. 委員の参加

委員総数：8名 参加：7名

出席委員の氏名

委員長	三宅 真一
委員	片山 奈美
委員	河原 素
委員	神崎 恵子
委員	北原 映子
委員	中田 裕一
委員	原田 理絵

玉島テレビ放送株式会社側の出席者

専務取締役	猪木 直樹
制作部部长	二宮 丈晴
制作部部长	文箭 兼三
制作部課長	佐藤 慎一
技術部課長	滝澤 伯龍
制作部	川村 密善

4. 前回頂いた御意見について

前回、情報提供がしにくいというご意見を頂きました。こちらについて弊社としましては、今後LINE、X、インスタグラムなどのSNSを活用して、地域の皆様から情報提供して頂きやすい仕組み作りを検討して参ります。

5. 議 題

【「第69回備南たましまロードレース大会総集編」「ローカルクイズ！みんな de つなたま」について】

<議題の意図>

「第 69 回備南たましまロードレース大会総集編」

地域の皆様が数多くご参加されることもあり、今回初めて生中継番組として制作致しました。

お祭りの生中継等とは違い、中継ポイントが非常に広範囲に移動致しますので、無線で映像を送信する装置を導入致しました。最初のランナーの方から最後のランナーの方まで、できるだけ大勢の方が映る番組作りを心掛けました。

スタジオにはゲストの方を呼んで、スタジオトークにも力を入れて番組制作を致しました。

「ローカルクイズ！みんな de つなたま」

スタジオから出題するクイズに視聴者の皆様にお電話にてお答え頂く番組です。放送時間は29分で4～5問出題させて頂き、正解した方に賞品を差し上げております。

クイズは、玉島・船穂地区の飲食店や商店、企業様から出題させて頂きます。賞品は、基本的に出題した飲食店や商店、企業様の商品等になります。

クイズを出題する事で、飲食店や商店、企業様のPRも兼ねさせて頂いておりますので、賞品については先方様よりご提供頂いております。

賞品のお渡しについては、弊社で引換券を作り正解者の方に郵送しております。引換券を持って直接飲食店や商店、企業様に足を運んで頂くことで、知って頂くきっかけになるのではと考えています。

子どもの日や夏休み、クリスマス等は特番を組み、テロップ式のクイズで15問程度出題致します。プレゼントは弊社で準備致します。

視聴者の方から「飲食店やカフェ、ランチ等の紹介」をして欲しい、といった要望を多く頂いた他、「クイズはなくなったのか？」という問い合わせもございましたので、それらの要望に応えるため、当番組を開始致しました。

<委員意見>

【「備南たましまロードレース大会」についての御感想・御意見】

- 地元でこんなレースをしているのを知らなくて、すごくいいなと思った。ずっと見ても見飽きない。最後の選手を応援しているところもいいなと思った。「〇〇コース」みたいなテロップがあったら、途中から見た人もわかりやすいのかなと思った。
- 誰か知っている人がいないかなと思って、一生懸命見た。楽しかった。たまテレの方は走らないの？ それも楽しいかなと思った。
- 最初にコースの説明をアニメーションでやったのが、すごくわかりやすく、とっかかりとして見やすかった。山下アナウンサーのインタビューが、テンポが良くて、聞きやすくて、上手だなと思った。同じようなことを聞いているのだけど、返ってくる返事によってちょっとずつ変化させていて、対応力が抜群で、見ていて気持ちよかった。あと、スタジオの背景が地味だった。中学生の部は、参加している学校がどこみたいなのがわかれば、もっと興味がわきやすいかなと思った。
- ランナーが走っているところだけじゃなくて、裏方の人がどんなことをしているかが合間に入っていたので、地域の人たちが盛り上げているのがわかって、あれはいい工夫だったと思う。ああいう手伝いであれば声をかけられたらやってもいいかなと思った。
- カメラの台数が少なかったように感じた。
- 知っている人探しをしながら見た。新しい取り組みでいいと思った。

<委員意見>

【「ローカルクイズ！みんな de つなたま」についての御感想・御意見】

- すごく面白いなと思った。電波が悪いのか。かけてきた人の声が聞こえにくい。
- 知らない店とかもあって、あ、こんなところあるのか思って、どこにあるのだろうと調べたりして、新しい情報として発信できるからいいなど。クイズ番組だけど、宣伝にもなると思って、いいと思った。意外にハガキとメールが少ないなと思った。d ボタンとか使えないのか？
- 電話がつながってからの間延びした時間が気になった。「焼肉みやお」の問題で、答えの「演歌唄男」を知らなかったなので、解答のVTRでドラマの映像があると良かった。
- 電話で受け付けるローカルさがいい。答えがわかってから電話するのではなくて、取りあえず電話してから答えを考える、あの泥臭さという

- か、ローカルさが、これはこれで面白いのかな。たまテレらしい番組
- 名前を聞くのは大丈夫なのか。
 - 飲食の番組は強いなと思った。地域の方も見ようと思うのではないかな。そこの飲食店も盛り上がっていいのではないかな。
 - 昔ながらのたまテレだなと思った。電話で、つながりが悪いとかいうのも含めて、ほっとできる番組かな。

6. 〈委員意見〉【玉島テレビにおける広報の在り方について】

- SNSとか、インスタは？
 - 「開設はしているが、ほぼ更新できていない」
- 剣道に携わっているが、子ども達が入ってくれないということで、PRしたいと思っているが、そういうのも連絡したらやってもらえるのか？
 - 「営利目的でなければ、ニュースの終わりごろに伝言板がある。文字とナレーションだけだが、これだと募集要項を送ってくれたら無料でできる」
- たまテレを見ていない人に対して、たまテレを知ってもらう方法を考えてみた。例えばコンビニとか。最近レシートの下に宣伝を入れたりしている。
- 新聞を取っていないので、「たまテレHOT！」が手に入らない。結婚して、よそから玉島に来た人なんかは「たまテレ？ 何、それ？」っていう感じで、そういう人が思ったより多い。例えば、交流センターとか、どこか友達同士みんなでたまテレを見られる場所があったらいい。
- 最近アプリで見るのが多くて、あれで見ると、見たいものがすぐ見られるので、テレビを見るよりアプリを開くことの方が多い。あれを有料会員みたいにできないか。やっぱり今はスマホ。一番見ているのはインスタ。せっかく開設しているのなら活用しては？
- 番組表が見にくい。統一感がない。

7. 自由審議

【データ放送の利用度について】

- 台風の時とか防災情報を見る。
- 番組案内は、これで見ると。取材に来たものを何時やるのだろうか
- たまテレにこれがあるとは知らなかった。
- 便利だなと思う。
- たまテレ以外では使わない。
- クイズに参加したり、子どもがじゃんけんしたりで使っている。

【その他】

- スポーツの中継が一番面白い。それこそ子どもが出ていたりしたら、すごく喜ばれるのではないか。
- 玉島の子が、玉島以外の高校に行って活躍していることもある。そういう子も追いかけてみてはどうか。
- 先日、北海道にいる子どもの取材をリモートでもらって、良いニュースにしてもらった。そういった手法をもっと取り入れてもいいのでは？

8. 次回の議題

【「アミッション」及び「たちまちドキュメント！なりゆき」】

9. 次回の開催予定

日時：令和6年9月6日(金)19時より

場所：玉島テレビ放送役員室

以上